

## [本の管理]

### 〈メンバー〉

前半：松本 円、森本 貴子、安達 奎介

後半：松本 円、関 美凜、原 佳澄、植松 美南

### 〈プロジェクト背景〉

今年度、私たちは支援先の4校に図書室を設置していく方針を決定した。しかし、それらの学校にどのような本が何冊あるのかを把握できていないのが現状である。そのため、同じ本を再び送ってしまう恐れがある。そこで、図書室の設置に際して、学校にある本の把握を可能にするこの企画を考えた。

### 〈プロジェクト目的〉

本を購入し、支援先の学校へ寄贈する。また、今までに送った本を点検し、劣化しているものを修理したり、処分したりする。そして、ナンバリングをすることで、どのような本があるのかを把握できるようにする。

### 〈プロジェクト内容〉

- ・本の購入、寄贈
- ・ジャンル分け、点検
- ・ナンバリング

ジャンルは、小説、絵本、参考書、学習の4つである。学習は、図鑑と、小説（フィクション）以外の伝記など、ノンフィクションの本とから成る。

### 〈ゴール〉

- ・新たな本の寄贈
- ・ジャンル分けとナンバリングの実施
- ・本の点検

〈プロジェクトの詳細〉

Who(誰が誰に)

KIVO のメンバーが

When(いつ)

学校を訪れた際に

Where(どこで)

トリベニとマダンダの教室と図書室で行う

How much(何が必要で経費がいくらかかるのか=予算)

- ・白ラベル 108×25=2700 (円)
- ・カラーシール 108×6=648 (円)
- ・スコッチテープ 350×3=1050 (円)
- ・ペン 150×4=600 (円)

〈当日のタイムスケジュール〉

所要時間：6時間（最大）

- ・本を全て図書室から運び出す 15分
- ・図書室の清掃（他班との兼ね合いで）
- ・本の状態に応じて選別 30分
- ・状態が良いもの→ジャンル分け 1時間30分  
（並行して 状態が悪いもの→補修）
- ・ナンバリング（拭く→シールを貼る→写真） 2時間30分
- ・休憩 1時間

〈今後のスケジュール〉

下記を1月中に行う。

- ・本の予算の決定
- ・送る本の内訳の決定
- ・必要な物を揃える

・手伝ってもらう人に関して話し合う

〈懸念点〉

時間が足りない。

→あるジャンルだけナンバリングを行うなど臨機応変に対応。

〈その他、伝えたいことや思い〉

4校に支援を続けていくのなら、いずれは必要になる作業です。また、新たな学校を支援することになっても、この経験は役に立つはずです。大変ですが、頑張りましょう。